

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	法人理念「あきらめない」が抽象的になっている。グループホームの「あきらめない」を具体的にすることと、全職員に周知していく必要がある。	全職員が法人理念を理解する。全職員が「あきらめない」ケアを目指す。	3月から個々の職員の目標「あきらめない」を立て、それも含めつつ、グループホーム全体の「あきらめない」を具体的に決定する。4月からは事業計画にグループホームの「あきらめない」を盛り込み全職員で実行していく。	12ヶ月
2	23	アンケート結果から、ケアに対するご家族の満足度は高いが、ご本人の意向がケアに反映されているかについては、今後、アセスメントや聞き取り、ご家族とのやり取りを多く取っていく必要があると感じる。	専門職の意見に偏らず利用者や家族とともに協働してアセスメントやケアにあたる。	アセスメントやモニタリングを丁寧に行う。ケアにご家族が参加でき、日々のご様子を見て頂く機会をつくり、関わりのなかで一緒にアセスメントをして行く。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月